

【別紙様式】

平成27年度 津山市立誠道小学校

改善プラン「平成27年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成28年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み	全国学力テスト結果では、国語A B、算数Aでは県平均より高い。 算数B、理科でも県平均を超えるよう、学習に取り組ませたい。	
	学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）	進捗状況	3学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
	課題に対して自力解決のための時間を確保し、自分の考えを説明したり、まとめたりするなどの書く活動を取り入れる。また、新聞や新しい文章にふれる機会を授業で増やし、要旨をまとめる活動を取り入れる。	B	ノートに自分の言葉で説明や考えを書く活動（課題解決時や振り返りの時に）を確保した結果、だんだん力が付いてきている。3学期はまとめ方のスキルを身につけたり、新聞などを積極的に活用する学習に取り組んだりしていく。
	授業中の発表の際、自分の言葉で説明させたり、話し合いの時間を意図的に作ったりする。（ペア グループ 学級全体へ、学活の活用）	B	ペアやグループと一緒に考える時間や話し合う時間を取り入れることができた。話し合いのルール作りをする、最後まではっきり話す、相手の発表をしっかりと聞いて自分の考えを返す、などの点に気をつけているいろいろな場面で指導していく。
	学力・学習状況調査の問題（特にB問題）や到達度確認テスト等を授業中や週末の課題等で活用するなど、積極的に取り組む。	A	到達度確認テストは、誠道っ子タイムなどを使って単元末に取り組むことができた。B問題については高学年で引き続き活用していく。今後はチャレンジ問題として児童に楽しんで取り組ませたい。
	家庭のルール（ノーメディアの取り組み等）を決め、勉強時間が確保できるようPTAと連携して取り組む。	B	学校をあげてノーメディアの取り組みを2回行い、成果が表れつつある。家庭学習時間の確保についても繰り返し児童に伝えてきた。しかし、個人差がまだ大きいので、学級通信や懇談を利用して保護者への広報もさらに行っていきたい。

進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」
「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」

